

震災子ども支援室は、ある個人の年1200万円10年間の寄附を原資とし、その他多くの方々の寄附をいただいで活動しています。

東北大学大学院教育学研究科



震災子ども支援室

“S-チル”

S-チルのSとは…^{さん しんさい そうだん}3月の震災後の相談のSから始まり、子どもたちの^{すこ}健やかな^{せいちょう}成長と^{しあわ}幸せを支えることを目指すS、チルは^{ささ}チルドレンです。

継続相談が可能です



子ども・保護者ともにお話ができます。

- 学校のこと ● お友達のこと
- 進路のこと ● 家族のこと など



わからないこと・困ったことがあったら、相談できます。

- お子さんの発達に関する相談
- 保護者ご自身のことに関する相談
- 家族関係に関する相談 など



親族里親サロンを行っています。



お子さんに関わっている方々に向けた研修会や、シンポジウムを開催しています。

- 教職員 ● 施設職員 ● 里親 など



必要な支援サービスの情報を提供しています。

お問い合わせ

相談料・通話料無料 〈家の電話、公衆電話、携帯電話からもかけられます。〉



0120-37-6241

【受付時間】月曜～金曜
午前9時～午後5時



<https://www2.sed.tohoku.ac.jp/~s-children/>

震災子ども支援室
閉室のお知らせ

2021年3月末日をもちまして、震災子ども支援室“S-チル”は閉室いたします。
電話相談は、2020年12月25日(金)まで受付していますので、これまで通りご利用ください。